

子育て 相談支援

子育て等に関する悩み相談を子育て支援センター相談員が行います。子育てに関する相談は常時実施していますが、平日にお出かけできない方等お気軽にご利用ください。

■日 時 5月19日(土) 午前9時30分～午後4時 ※別日のご希望があるときは、ご相談ください。

■内 容 子育て不安・子どもの発達に関するご相談

■問合せ 子育て支援センター ☎ 71-1137

予防接種のお知らせ

おたふくかぜの予防接種は保護者の希望で接種する任意接種ですが、町では平成30年4月から接種2回目まで費用の一部を助成します。

▼対象者

1歳以上～小学校就学前（年長児相応）までのお子さん

▼接種回数

町で推奨する接種方法

1回目：1歳以上～2歳未満

2回目：小学校入学前の1年間

※MR（麻疹・風疹混合ワクチン）と同時期に受けましょう。

▼助成対象者

①接種当日、町内に住民票のある者

②1歳～小学校就学前（年長児相応）までの者

③おたふくかぜの既往歴のない者

④おたふくかぜ予防接種を受けていない、または1度しか受けていない者

⑤おたふくかぜ予防接種の1回目接種から1年以上経過している者

▼助成金額

1回2,600円を

上限として、2回まで助成

①妊娠を希望する女性

②妊娠を希望する女性の配偶者や偶者や同居している方

③風疹の抗体価が低い妊娠の配偶者や同居している方

※ただし、過去に風疹抗体検査を受けたことがある方、明らかに風疹の予防接種歴がある方もし



風しん抗体検査を実施します

先天性風しん症候群の発生を予防するため、栃木県では平成30年4月1日から平成31年3月31日まで、妊娠を希望する女性等を対象に、無料で風しん抗体検査を実施します。

▼対象者

対象の方は、ぜひ検査を受けま

す。

①妊娠を希望する女性

②妊娠を希望する女性の配偶者や偶者や同居している方

③風疹の抗体価が低い妊娠の配偶者や同居している方

※ただし、過去に風疹抗体検査を受けたことがある方、明らかに風疹の予防接種歴がある方もし

る場合は町の助成金2,600円を引いた金額を医療機関に支払ってください。

▼その他

契約医療機関以外で接種する場合は、接種後1年以内に保健センターで助成の手続きをしてください。

※予防接種をする場合は、事前に医療機関に予約をしましょう。

※詳しくはお問い合わせください。

※「同居者」とは、生活空間を同一にする頻度が高い方をさします。

※詳しく述べる場合は、保健センター

☎ ②5858

（予約が必要です）

毎週火曜日 午後1時～2時

HIV検査普及週間

（HIVに感染しています）

日本では一日に約4人が新たに

HIVに感染しています。

不治の病とのイメージがありますが、現在はさまざまな治療薬が

出ており、きちんと服薬することでHIVに感染していてもエイズ

発症を抑えることが可能です。検

査でHIV感染を発見し、早期に

治療を開始することが重要です。

検査は、匿名・無料で、プライバ

シーは守られます。

検査結果

郵便にて結果をお知らせします。

▼申込み・問合せ

県北健康福祉センター 健康対策課

☎ 0287-22-2679

HIV検査のご案内

【夜間特別実施】

▼日 時 6月5日(火)

午後3時～7時(予約不要)

▼場 所 県北健康福祉センター

【通常】

▼日 時 毎週火曜日

午前9時～10時(要予約)

▼場 所 県北健康福祉センター

【問合せ】

県北健康福祉センター

健康対策課感染症予防担当

☎ 0287-22-2679

6月1日～7日 HIV検査普及週間です

くは検査で確定診断を受けた風しんの既往歴がある方は除きます。

※「配偶者」には、婚姻の届出をしていない場合でも、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含みます。

※「同居者」とは、生活空間を同一にする頻度が高い方をさします。

※詳しく述べる場合は、保健センター

（予約が必要です）

毎週火曜日 午後1時～2時

HIV検査普及週間

（HIVに感染しています）

日本では一日に約4人が新たに

HIVに感染しています。

不治の病とのイメージがありますが、現在はさまざまな治療薬が

出ており、きちんと服薬することでHIVに感染していてもエイズ

発症を抑えることが可能です。検

査でHIV感染を発見し、早期に

治療を開始することが重要です。

検査は、匿名・無料で、プライバ

シーは守られます。